

過去の治療データの調査研究への使用のお願い

当院では下記の研究を行っております。この研究は、【高齢者と非高齢者、コンバージョン手術施行症例と非施行症例の差異に着目し検討を行うこと】を主な目的としています。そのため、過去に Stage IV 胃癌の治療を受けた患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

課題名：Stage IV 胃癌に対する治療成績に関する多施設後ろ向き観察研究

<目的及び概要>

Stage IV 胃癌患者様に対する治療歴、治療成績を多施設において後ろ向きかつ網羅的にデータ収集を行います。その中で、高齢者と非高齢者、コンバージョン手術（以下に定義を記載しています）施行症例と非施行症例の差異に着目した検討を行うことが目的です。

（コンバージョン手術とは当初、根治切除不能と判断されていた Stage IV の患者様において化学療法後に根治切除可能となり行う手術を指します。）

<研究方法>

2022/1/1 から 2022/12/31 の間に胃癌に対して化学療法を開始された方を対象として、診療の過程で得られた診療情報【病歴、診断名、年齢、性別、既往歴、検査データ】を提供する。

<研究成果発表>

学会等や誌上での報告を行います。個人名や個人情報が公表されることはありません。

<費用に関して>

この研究に参加することによって新たな診療費用が加わることはありません。また、患者様への謝礼等もありません。

<研究者>

消化器外科：岸 健太郎 他

<問い合わせ先>

本研究に関するお問い合わせや診療情報の利用を望まれない方は、下記までご連絡ください。

兵庫県立西宮病院 医事企画課

電話：0798-34-5151（代表）

令和 6 年 5 月 31 日倫理委員会承認（迅速審査）（受付番号 R6-9 ）